

令和4年3月18日

Impella5.0®（インペラー）挿入術を受けられた患者さまへ

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、これまでの治療のカルテ情報から得られた研究データをまとめるものです。この案内をお読みになり、ご自身がこの研究の対象者にあたると思われる方で、ご質問がある場合、またはこの研究に「自分の情報を使ってほしくない」とお思いになりましたら、ご遠慮なく下記の担当者までご連絡ください。

ただし、すでに解析を終了している場合には、研究データからあなたの情報を削除できない場合がありますので、ご了承ください。

【対象となる方】2018年4月～2022年3月の間に、心不全で入院し、Impella5.0®（インペラー）挿入の手術を受けた方

【研究課題名】Impella®挿入術で出現する大動脈弁逆流の血行動態への影響に関する記述研究

【研究責任者】国立循環器病研究センター 麻酔科 月永晶人

【研究の目的】Impella®留置により出現する大動脈弁逆流の血行動態への影響を予測するため

【利用する診療情報】

診断名、年齢、性別、身長、体重、手術記録、手術日、手術時間、麻酔記録、麻酔時間、出血量、連続心拍出量、Impella®制御モニターの推定流量、術前・術後の心臓超音波検査所見、入院経過

【研究期間】研究許可日より2024年3月31日まで

【個人情報の取り扱い】

お名前、住所などの個人を特定する情報につきましては厳重に管理を行い、学会や学術雑誌等で公表する際には、個人が特定できないような形で使用いたします。

【問合せ先】 国立循環器病研究センター 麻酔科 担当医師 吉谷 健司
電話 06-6170-1070 (代表) (内線 60278)